

会 議 録 （要約版）

会 議 の 名 称	令和4年度 第1回弘前市上下水道事業経営審議会			
開 催 年 月 日	令和4年6月22日（水）			
開 始 ・ 終 了 時 刻	午前10時00分 から 午前11時00分 まで			
開 催 場 所	弘前市役所岩木庁舎2階 多目的ホール			
議 長 の 氏 名	弘前大学人文社会科学部長 飯島 裕胤			
出 席 者	会長 飯島 裕胤	委員 佐々木 公一	委員 青木 智美	
	委員 齊藤 嘉春	委員 山内 正治	委員 鶴ヶ谷 和子	
	委員 藤田 礼美	委員 三上 敬子		
欠 席 者	委員 船水 良之			
上下水道部職員 の出席者	上下水道部長 坂田 一幸	総務課長 田中 知己	営業課長 柳田 尚美	工務課長 小野 敦弘
	上水道施設課長 石川 竜明	下水道施設課長 本間 嘉章	総務課長補佐 中村 洋幸	営業課長補佐 中村 徹
	工務課長補佐 田沢 司	工務課長補佐 奈良岡 健	上水道施設課長補佐 三上 博英	下水道施設課長補佐 丹代喜代一
	総務課主幹兼企画係長 西舘 俊樹	総務課経理係長 八木橋達雄	総務課総務契約係長 齊藤 智子	
会 議 の 議 題	<b>【報告事項】</b> ・令和4年度弘前市上下水道事業会計予算の概要について ・令和4年度弘前市水道週間について			
会議資料の名称	資料1 令和4年度弘前市上下水道事業会計予算の概要について 資料2 令和4年度弘前市水道週間について			
会議内容 (発言者、 発言内容、 審議経過、 結論等)	<b>1 開会</b> <b>2 上下水道部長挨拶</b> <b>3 報告</b> <b>(1) 令和4年度弘前市上下水道事業会計予算の概要について</b> ※資料1を基に、総務課より説明。 <b>(2) 令和4年度弘前市水道週間について</b> ※資料2を基に、総務課より説明。  進行は議長（飯島会長） 各委員との質疑応答等は以下のとおり。  <b>【報告事項】</b> <b>(1) 令和4年度弘前市上下水道事業会計予算の概要について</b> <b>青木委員</b> 独立採算の原則に関連してお聞きします。水道事業、下水道事業ど			

ちらも一般会計からの収入が予算に計上されていますが、これは一般会計からの収入で補てんすべき経費であるから予算化しているものなのか、それとも使用料等の収入だけでは賄いきれないので一般会計からの収入で補うために予算化しているものなのか、仮に足りない部分を一般会計で補うために予算化しているのだとしたら、金額の合理性について説明いただけますか。

#### 経理係長

国で定めた、一般会計からの繰入基準に合致する部分について、予算化しております。繰入基準には相当数の項目がありまして、水道事業の例では、消火栓を設置する経費、企業債元金償還金の2分の1に相当する経費、下水道事業の例では、分流式下水道等に要する経費、雨水処理に要する経費、そのほか、我々地方公営企業職員に係る児童手当、このような経費を国で定めた繰入基準に基づいて予算化しております。

#### 青木委員

赤字補てんの分は無いということによろしいでしょうか。

#### 経理係長

足りない分を一般会計からの繰入金で予算化するというスタンスはとっておりません。

#### 齊藤委員

資料①3ページの水道施設整備事業と4ページの建設改良費について、これは新設するのか、あるいは改修や更新をする事業なのか、どういうものがあるのか、教えていただければと思います。

#### 工務課長補佐

水道施設整備事業は、主に水道の普及を図るほか、漏水防止対策等の水道施設の充実を図ろうとするものです。また、地元からの新設の要望があったものに対しても、できる箇所については対応するという事業です。

老朽管更新事業と主要管路耐震化事業は、今ある水道管の耐震化を図る、要は既設の管を更新していく事業です。

建設改良費については、水道管に限らず、浄水場や水道管に付随する減圧弁など、水道の施設の更新に係る経費で、国の補助金を3分の1から4分の1をもらいながら、順次、更新工事を行っています。

### 齊藤委員

資料①10ページの下水道事業について、水道事業の場合は、老朽管更新事業や主要管路耐震化事業などに分かれています。下水道事業は、公共下水道事業とか、そのような名称になっていて、それぞれ、新設や延長するという事業なのでしょうか。

### 工務課長補佐

公共下水道事業は、まだ下水道管が入っていない場所について、地元から要望があれば新設するほか、老朽化した湯口浄化センターを廃止し、弘前市下水処理場への切り替え等を行う事業です。

特定環境保全公共下水道事業は、自然環境に配慮した、百沢・常盤野地区に係る下水道整備事業です。

農業集落排水事業は、農村地域の個々の集落排水を処理する事業です。

### 三上委員

先ほどの話で出た児童手当というのは、職員に対するものですか。

### 経理係長

職員に係るものです。地方公営企業職員に係る児童手当も国からの繰入基準の項目です。

### 飯島会長

児童手当の支給は政策目的があって実施するものだと思うので、地方公営企業といえども、事業体自身で負担するというよりは、自治体が負担するという考え方でよろしいでしょうか。

### 経理係長

はい。

### 【報告事項】

#### (2) 令和4年度弘前市水道週間について

### 青木委員

アンケートの集計結果をみて、水道事業にこういう風に反映させるってというような、何か具体例があれば、教えていただきたいです。

### 総務契約係長

先ほどの説明でも触れましたが、「水道事業の運営に必要な費用」について、ほとんど水道料金でまかなわれていることを「知って

いる」と答えた人が少ない、また、「水道料金収入が減少している」現状について、「知っている」と答えた人が少ないという現状がありますので、今後、料金見直しに向けても、この辺のことを丁寧に説明しながらやっていく必要があると考えております。

#### 青木委員

この水道週間のイベント等が、効果的に周知されているかという観点からお聞きしますが、先ほど家庭巡回サービスで3件の利用があったということですが、当初何件ぐらいを想定して準備というか、計画されていたのか、教えていただければと思います。

#### 総務契約係長

家庭巡回サービスは、ホームページや広報ひろさきなどで周知しており、毎年、利用件数は数件程度です。想定とすれば多くの利用は見込んでいませんが、給水装置や水回りが気になるということがあれば、調査は随時受け付けて、調査しておりますので、年間を通すと毎日のように実施しております。

#### 佐々木委員

アンケートの内容を見て、私も弘前で生まれ育って、水道水をずっと飲んできた人間として、煮沸してから飲むとか、水道水を飲まないとか、けっこう多くて衝撃を受けてるんですけど、やっぱりアンケートとった後が大切だと思うのです。今までアンケートは継続して実施してきたのでしょうか。

#### 総務契約係長

アンケートについては、設問は全く同じではないですが、イベントの機会ごとに実施しております。

#### 佐々木委員

市のホームページにアンケートの結果を載せる段階で、例えば、水道飲まない人が増えてきたとか、昔は無かったウォーターサーバーの水やペットボトルの水を飲む人が増えてきたとか、継続してとられている結果がわかれば、我々市民も考えることが増えるでしょうし、そのことについての市の考えや対策などの情報も出していただければと思います。

また、災害時に、1日3リットルあたり備蓄するという点についても、今だと、ウォーターサーバー使っている人だと、黙っても3リットル以上あると思うのです。ですので、どれくらいの飲料水を備蓄し

てるかというところで3リットル以上とか、3リットル以下でもちゃんと備蓄してる人が半分以上いるからいいということではないという感じがするので、その辺の分析もされているとは思いますが、我々に対して、そういったところの啓蒙活動もやっていただければと思います。

#### **総務契約係長**

アンケート結果について、継続して分析し、啓蒙活動していくべきというご提案について、今後、そのような形で取り組みたいと思います。

#### **三上委員**

アンケートを継続していくということですが、水道水をそのまま飲まない理由というのは、どうしてもマイナスのことが多く、回答をいただくたびに、このようなお答えがあるのであれば、これを改善する余地とかどうなんでしょうか。地域によって、そのまま飲んでもすごく美味しい地域もありますし、やっぱりちょっと何か匂いがとか、おいしくないっていう、そういう地域もあるので、これを改善していけることは可能でしょうか。現状維持でしょうか。

#### **総務契約係長**

飲まない理由については、アンケートの設問でこのように選択肢を設けておりました。回答者の属性については、お住まいが市内か市外かしか分けてないので、今後、例えば、水源とかの地域ごとに分析して、偏りがあれば、そこで何かできることがあるのか、検討していきたいと思います。

#### **藤田委員**

備蓄の件について、弘前はわりと災害が少ないほうで、りんご台風、東日本大震災のときなどでも、たしか水道は止まらなかったと思っております。ですので、市民のみなさんは、備蓄に対する考えがゆるいかもしれませんので、何のために備蓄すればいいのか、一步踏み込んだ形で説明していただければ、お風呂場の水を溜めておこうとか、意識する市民も増えていくと思いますが、どうでしょうか。

#### **総務契約係長**

もっと市民の方に意識を持ってもらうための取り組みを今後取り入れていきたいと考えております。

	<p><b>飯島会長</b> 水道週間イベント会場のパネルにはそのような記載はあったのでしょうか。</p> <p><b>総務契約係長</b> 防災の備蓄についてというポスターを貼ってございまして、そこで、災害時のためにこれくらい備蓄するといいいですよというご案内はしてございました。そのポスターも引き続き活用し、より防災についての意識が高まるように、内容をプラスしていきたいと考えております。</p> <p>報告事項の質疑応答後、委員に対し、上下水道事業の経営状況について情報提供。</p> <p><b>4 閉会</b></p>
その他の事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議は公開。</li> <li>・報道機関取材は1社。</li> </ul>